

社会的処方と地域包括ケアシステム-Ⅳ

～暮らし(まち)の保健室のいまとこれから～

2025年以降に顕在化する2040年問題に様々な課題が展望される中で、地域包括ケアシステムの実装と深化が求められ、定着したかに見える在宅医療の展開面でも、いくつもの新たな課題が顕在化している。

この状況の中、ここ横須賀にとどまらず、随所で展開されている「暮らし(まち)の保健室」のいまを知り、そしてこれからの論ずる機会を設け、新たな社会資源の一つとしていかに定着し、活用されていくのかを多方面から検証する。

2026年3月22日(日) 13:00～15:40

横須賀市医師会館

横須賀市新港町1-11
救急医療センターと同じ建物

参加無料

※会場参加とZOOMウェビナーによるハイブリッド開催

基調講演

マギーズ東京 センター長

秋山 正子氏

パネル講演

一般社団法人プラスケア 代表

西 智弘氏

釜石市 地域包括ケア推進課 課長

小田島史恵氏

サンライズファミリークリニック 院長

澁谷 泰介氏

コメンテーター

社会福祉法人心の会 コミュニティナーズ

佐藤 清江氏

南越谷内科クリニック 院長

中野 智紀氏

モデレーター

まちの診療所つるがおか 名誉院長

千場 純

会場参加の方は、当日直接会場にお越しください。予約は不要です。

オンライン視聴をご希望の方は、横須賀の2040年を考える会ウェブサイトから予約をお願いします。

<http://jinja.yokosuka2040.org/event.html>

